

「平泉文化の金はいったいどこの金が使われたのか?」これがもし猿沢でとれた金が使われていたら、と思うのはロマンですが、これも実際にははっきりしていないそうです。ただ、平泉近郊は

後半は金山関係です。

「平泉文化の金はいったいどこの金が使われたのか?」これがもし猿沢でとれた金が使われていたら、と思うのはロマンですが、これも実際にははっきりしていないそうです。ただ、平泉近郊

6月22日(水)に、第一回室蓬力レッジ郷土史講座が「猿沢村と平泉黄金文化の関わり」というテーマで行われました。講師は平泉文化センター参与、岩手大学客員教授の千葉信胤先生です。前半は、平

泉文化の歴史について最近分かってきたことを交えて話していただきました。先生によると最近の地質調査等で詳しくわかつてきたことが多いそうです。藤原氏が栄えた十二世紀から八百年の時を経ており、文献も、資料も少ないためだそうです。



第1回

スマホ教室開催

「平泉文化の金はいったいどこの金が使われたのか?」これがもし猿沢でとれた金が使われていたら、と思うのはロマンですが、これも実際にははっきりしていないそうです。ただ、平泉近郊



スマホ教室を今年度は3回コースで企画し、第一回を6月21日(火)に開催しました。ドコモショップ一関東店の3名の講師から、電話、メール、カメラの基本操作方法を学びました。自撮りが意外と難しかったようですが、会場は笑いで溢れ楽しみながら学習しました。

【第1回室蓬力レッジ】

猿沢村と平泉黄金文化の関わり

の金山として、猿沢に蓬山、峠、伊沢田の三つの金山、興田に四つの金山があり、これらが使われた可能性はかなりあるだろうということでした。現在でも、猿沢からは金が産出されており、(一トンあたり0.2グラム)当時も間違いないあつたというお話をしました。わかりやすく、楽しい講座で、受講生の方々も大変勉強になったと話しておりました。

さぬさわ

発行元
〒 029-0431
大東町猿沢字板倉 57-1
猿沢市民センター
TEL 0191-76-2220
FAX 0191-48-3366



提灯作りに挑戦

子どもたちが願いを込めて書いた短冊と一緒に、猿沢伝承交流館のロビーに飾っていますので、お迎えの際に是非ご覧ください♪

教室の子どもたちが紙コップで提灯飾りを作成しました。カラフルな紙コップで見ているだけでも元気になる夏にぴったりの提灯が完成しました。

6月23日(木)、放課後子ども

教室の子どもたちが紙コップで提灯飾りを作成しました。カラフルな紙コップで見ているだけでも元気になる夏にぴったりの提灯が完成しました。



アイシングクッキー 教室開催

6月19日（日）ふれあい交流館「なにか・ある」を会場にアイシングクッキー教室を開催しました。

佐々木恵美氏（Lulu）をお招きし、10名の参加者とクッキーにデコレーションする技術を学びました。「絵が苦手」「難しそう」と少し緊張気味だった参加者も、「可愛くてきたー」「大人でも楽しめた」と初めての方でも挑戦しやすく楽しい教室となりました。



ジュニアスタッフ募集

- ◆行き帰りは最寄りの市民センター発着のバスに乗車します。
- ◆申込みは7月13日（水）までに猿沢市民センター（75-22229）へ

童謡

唱歌で想うふるさと

あめあめ ふれふれ かあさんが
じゃのめで おむかい うれしいな

ピッチピッチ チャップチャップ
ランランラン

あめふり

大東地域 【学びの土曜塾】

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| ◆日 時 7月28日（木）
9時30分～16時 | ◆場 所 大東開発センター
(興田) |
| ◆テーマ 「織物と編物」 | ◆参加費 300円 |



大東地域の小学生を対象に、今年も「学びの土曜塾（夏休み編）」を開催します。詳しくは、小学校を通じて配布するチラシをご覧になり、ご応募下さい。

日本一周計画

都道府県の鳥

山形県の鳥 「オシドリ」



オスは独特の羽毛で飾られる美しい水鳥。



山形県内でみられる6種類の鳥から、県民の公募により選定。

掲示板

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ◆ 6月29日（水）ウォーキング教室① | ◆ 7月6日（水）室蓬カレッジ② |
| ◆ 7月15日（金）草木染め教室① | ◆ 7月19日（火）スマホ教室② |
| ◆ 7月20日（水）室蓬カレッジ③ | ◆ 7月27日（水）ウォーキング教室② |

